

HDD Destroyer Bender

DB-70B

取扱説明書

ご注意

本書の内容は、機器改善のため予告なしに変更することがあります。

このたびは、弊社のディスクブレイカーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書は本機の取扱方法・注意事項や故障などについて説明しております。初めてお使い頂く方はもちろんのこと、すでにご使用になられた経験をお持ちの方でも、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分理解された上で、この取扱説明書を常に手元に置いて本機をご使用下さい。なお、ご不明の点については弊社までお問い合わせ下さい。

INDEX

1 安全にお使いいただくために	- 1 -
2 各部名称	- 4 -
3 お使いになる前に	- 5 -
・ 3-1)商品の確認	- 5 -
・ 3-2)電源の確認	- 5 -
・ 3-3)処理可能なメディア及び最大枚数	- 5 -
・ 3-4)連続運転及び低温時の注意について	- 5 -
4 運転準備、及び 運転方法	- 6 -
・ 4-1)運転準備	- 6 -
・ 4-2)運転方法	- 7 -
メディアの準備	- 7 -
・ 4-3)メディア別挿入方法	- 9 -
5 保証	- 11 -
5-1)保証期間	- 11 -
5-2)保証事項	- 11 -
5-3)保証適応除外事項	- 11 -
6 故障診断表	- 12 -

1安全にお使いいただくために

機器の概要

この製品はコンピューターの記憶メディア(HDD は折り曲げて読み取り不可、SSD は読み取り不可)処理を行う装置です。大きな力を必要とするため油圧を応用しています。

この製品を正しくお使いいただく為、また、あなたや他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書では 3 種類の絵表示を使用しています。その表示と意味は次の様になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じる事が想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみが想定される内容を示しています。

図記号の意味



絶対禁止



分解禁止



接触禁止



濡れ手禁止



風呂、シャワー室 濡れた場所での使用禁止



電源プラグをコンセントから抜く



指示に従う



アース接続



禁止事項及び注意事項














※ユーザー登録を行わないと修理/点検, 校正を受けられない場合があります。

また、レンタル製品としての利用は禁止します。






使用時の注意



警告

- 作業環境を整えて下さい。
本製品を使用する作業の周囲に、使用者が傷害及び危害を受ける可能性のある物（高温、火気、可動物体、鋭利な物、腐食物体等）は、取り除いて下さい。 
- 使用温度は10～40℃の範囲でご使用ください。これ以外の環境ですと本来の性能を発揮できない恐れがあります。 
- 電源は AC100V 50/60Hz 単相です。
間違った電圧で使用すると火災、感電の原因になります。 
- 濡れた手で本製品に触れないでください。
感電の原因になります。
濡れた手で電源プラグを抜かないで下さい。 
- 水などで濡れやすい場所（加湿器のすぐそば）で使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になります。 
- 使用時には必ずアース線を接続してください。
アース線は、ガス管や水道管に接続しないでください。 火災、感電の原因になります。 
- タコ足配線は、やめてください。
火災、感電、故障の原因になります。 
- コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
差し込みが不十分な場合、火災、感電の原因になります。 
- コンセントの差し込みがゆるかったり、電源コードが傷ついたりした時は、使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になります。 
- 電源コードのプラグをコンセントから抜き差しする場合は、
必ずプラグをつかんで行ってください。
電源コードが断線したりして、火災、感電の原因になります。 
- 電源コードをねじったり、曲げたり、重い物を乗せたりしないでください。
火災、感電、故障の原因になります。 
- 指定以外の付属品は使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になります。 
- 本機の改造、分解、ご自分での修理は絶対にしないでください。
火災、感電、故障の原因になります。 





警告

- 指定以外の物は、メディア投入口に絶対入れないでください。
機器が破損する場合があります。 
- 破壊するメディアの種類によって挿入方向が違います。
機器が破損する場合があります。 
- 使用するアダプターはメディアの種類で違います。
使い方を誤ると機器が破損する場合があります。 
- 万一、油が洩れている、変なにおいがする、変な音がする、その他 動作が異常な場合、使用を中止してください。  

そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。

すぐに電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから販売店、又は弊社サービスに連絡してください。

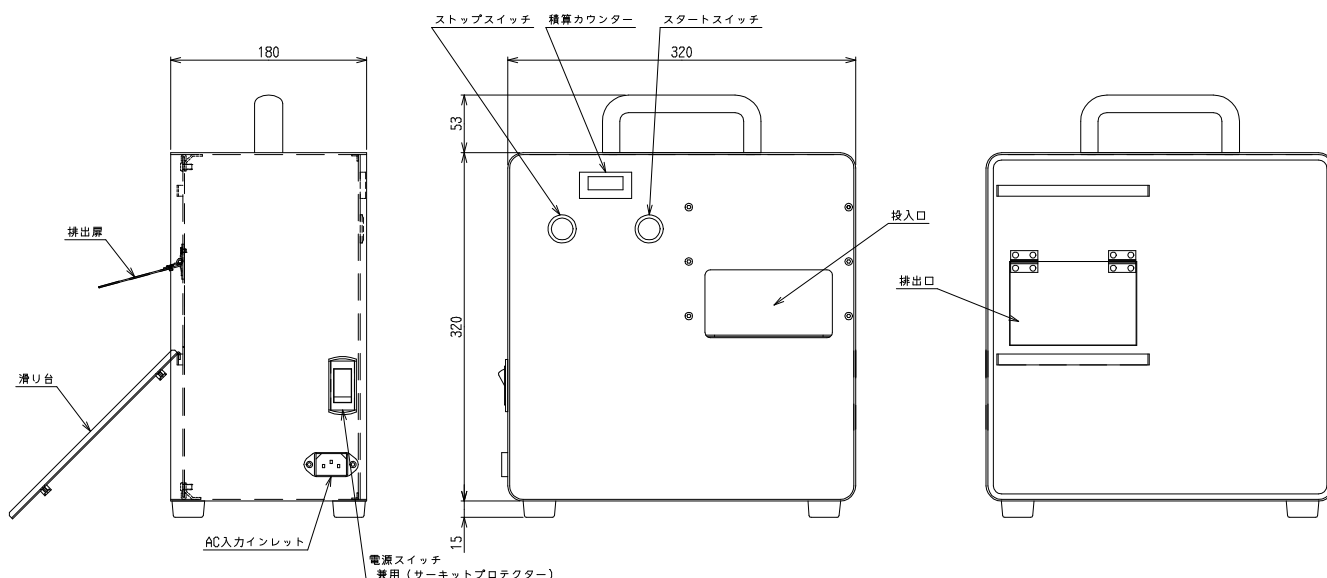
注意

- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所には設置しないでください。
火災、故障の原因になることがあります。 
- 夏季は直射日光を避けてご使用下さい。暖房時の吹き出し口等
温度が上昇して、加工及び機器に支障を来す恐れがあります。 
- ぐらついた台の上や傾いた所等、不安定な場所に設置しないでください。
落下してけがや故障の原因になります。 
- **ハードディスク等の取扱いの際、または破壊部内のゴミを掃除するなどの際には、
鋭利な突起物等により、けがをする恐れがありますので、手袋を着用してください。** 

重要

**破壊部に専用アダプター以外、指定のメディア以外は絶対に入れないでください。
破壊部やアダプターの改造は、重大な事故につながる可能性がありますので絶対におやめください。**

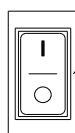
2各部名称



重量: 22Kg

操作部説明

■ 電源スイッチ兼サーキットプロテクター



電源スイッチ兼
サーキットプロテクター

電源スイッチと過電流保護用兼用です。

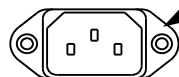
| 側で電源が入ります。

0で電源が切れます。

過電流時自動で切れます。復帰する時は、| 側にしてください。

■ インレット

AC100V を入力します。付属の専用電源コードをご使用ください。



インレット

■ スタートスイッチ

作業開始する時に押します。

緑色ランプが点灯: 作動中

■ ストップスイッチ

停止/待機中は、点灯します。「電源表示と兼用です。」

作動中に押すと止まります。

破壊作業の途中で止まる可能性がありますので注意してください。

赤色ランプの点滅(1秒間隔): 1サイクル動作のタイムオーバー

赤色ランプの高速点滅: 挿入口、排出口が閉まっていない時スタートスイッチを押すと高速点滅します。

投入扉を閉めた確認用で一瞬赤色ランプが消灯します。

■ カウンター

積算カウンターです。前面のリセットボタンを押しても値はクリアされません。

■ 投入口/投入扉

投入扉を上スライドしてメディアを入れます。

■ 排出口/排出扉

破壊完了後メディアが排出されます。

■ 滑り台

脱着可能です。作業時に取付けてください。

3 お使いになる前に

・3-1) 商品の確認

輸送中の破損及び油漏れ等がないかお確かめください。
標準付属品をご確認ください。

付属品 _____ 各 1 ヶ
滑り台、2.5 インチ HDD 用アダプター、専用ブラシ、電源コード、電源プラグ変換アダプター、
マイナストライバー

オプション

DB-70B 専用 SSD 用アダプター

・3-2) 電源の確認


電源は AC100V 50/60Hz 単相です。 使用時は必ずアースを取ってください。



 **警告** 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

・3-3) 処理可能なメディア及び最大枚数

3.5 インチハードディスク (厚さ 1 インチ=26mm 以下).....	1 台
2.5 インチハードディスク	2 台
2.5 インチ型 SSD	1 台
M.2 SSD	2 台

 **危険** 上記以外の物は絶対に処理しないで下さい。又、上記の物を組み合わせての処理は絶対におやめください。

・3-4) 連続運転及び低温時の注意について

低温時の注意

低温(10°C以下)の時にはポンプが正常に働かない事があります。この場合には起動ボタンを押し、10 秒位で“ストップスイッチ”を押す。この操作を 10 回ほど繰り返して暖気運転を行ってください。

4 運転準備、及び 運転方法

警告 メディアの種類によって挿入方法や挿入方向が違います。
メディアの種類や特徴を理解し本取説に従って作業を行ってください。

注意 本機は、過電流保護の為サーキットプロテクター(CP)を採用しています。本機裏面の CP が「ON」側になっている事を確認してください。「OFF」状態では、電源が入りません。

■ 作業終了時について

破壊作業が終了したら電源を切ってください。本機の電源スイッチを OFF にし 電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

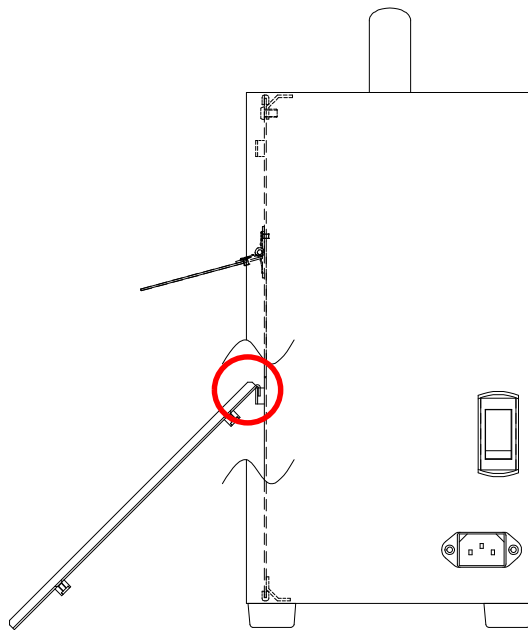


・4-1) 運転準備

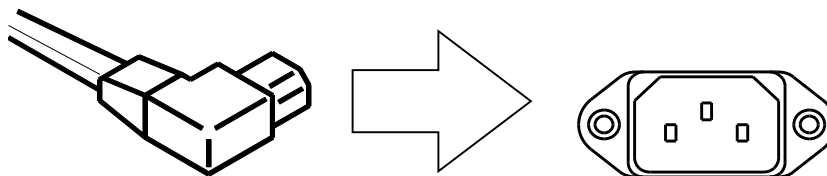
- 作業開始前は、破棄部内にメディア、破壊クズ、ゴミ異物が無いことを確認してから作業を行ってください。

1. 滑り台を排出側所定の位置に、装着してください。

滑り台取り付け位置



2. 電源コードをインレットにセットし、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

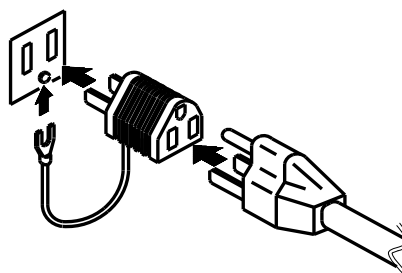


電源は AC100V です。

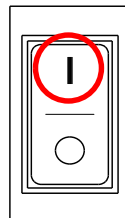
付属の専用コードをご使用ください。

必ずアースを接続してください。





3. 本機裏側のサーキットプロテクター兼電源スイッチを ON にしてください。



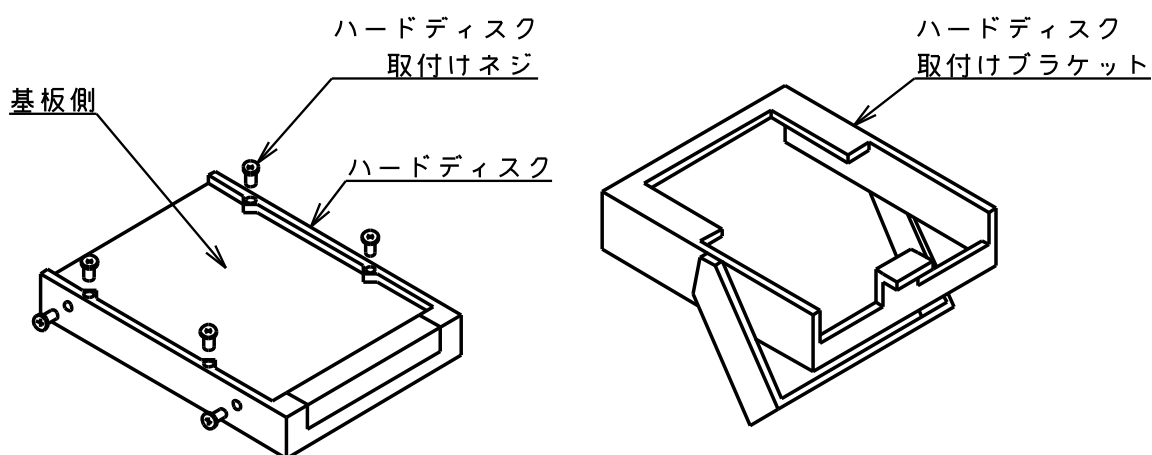
電源が入るとスタートスイッチとストップスイッチのランプが 5 回点滅その後ストップスイッチが点灯し準備完了となります。
点滅前に起動スイッチを押しても動作しません。

・4-2) 運転方法

メディアの準備

メディアの取付ブラケット、ネジは、すべて外します。

図1 ハードディスク取付けネジ及びブラケット



警告

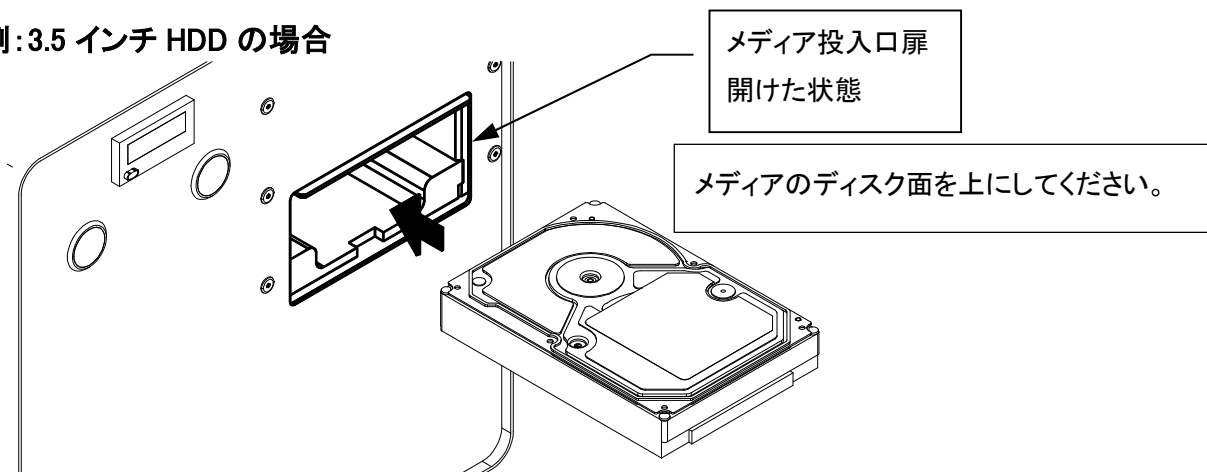
取付用ブラケット、ネジが付いた状態だと本機又は、アダプターが破損する場合があります。

1. 電源スイッチを ON にしてください。
2. メディア投入口扉を開けて処理したいメディアを挿入してください。

上にスライドします。

メディアの種類によって挿入方法が違います。メディア別挿入方法をご確認ください。

例:3.5 インチ HDD の場合



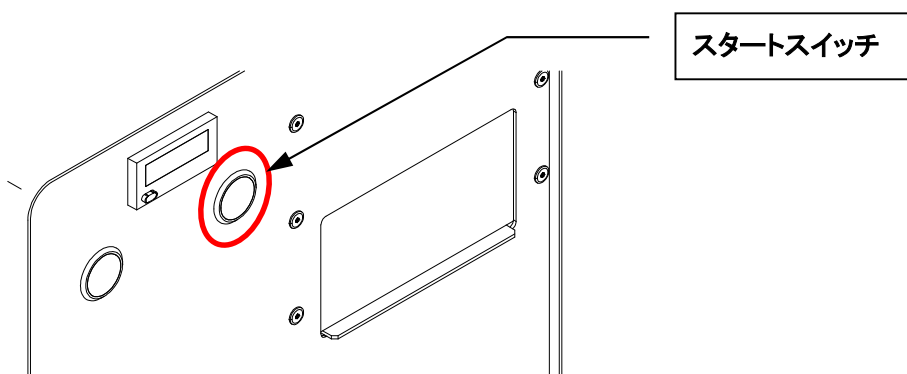
- メディアを挿入したらメディア投入口扉を閉めてください。

注意 指定のメディア以外は、挿入しないでください。故障の原因となります。

警告

メディア毎の「挿入方法」「注意/警告」を確認しメディアをセットしてください。

3. **作業を開始します。** メディア投入口扉を閉めてスタートスイッチを押してください。



作動中は緑のランプが点灯します。

- メディア投入口扉と排出側の扉が開いているとスタートスイッチを押しても作動しません。
 - ✓ ストップスイッチの赤色ランプが高速点滅してお知らせします。
 - ✓ 投入扉を閉めた確認用で一瞬赤色ランプが消灯します。
- 続けて作業する場合は、メディア投入口扉を開けて次のメディアを挿入します。
- 次のメディアを挿入すると、破壊済のメディアが押されて排出口より排出されます。
- 緊急時や途中で止めたい時は、「ストップ」スイッチを押して停止してください。
- 作動中メディア投入口扉を開けると停止します。

SSD 用アダプター使用時

- SSD 用アダプターを使用の時は、作業完了後投入口より SSD アダプターを取り出してメディアの取り出し/セットを行ってください。

警告 途中で停止した場合メディアの破壊が完了していない場合があります。再度メディアを挿入してスタートスイッチを押して破壊処理を完了してください。

注意 メディア投入口扉をしめないと起動しません。又、起動ランプ点灯中にメディア投入口扉をあけると、安全の為破壊途中で破壊ピンは戻ります。


4. 破壊作業了 緑のランプが消灯します。

- 最後の作業の場合又は、作業するメディアが1台の場合、投入口扉を開けてメディアを付属のドレイバーで押し出してください。
- 電源スイッチを OFF にしてください。

 **警告** 扉を開けた状態で手や指を入れないでください。


 **警告** 作業が終了しましたら安全の為、電源プラグを抜いてください。

・4-3)メディア別挿入方法

 **警告** ハードディスクを固定する為のネジ及びブラケットは必ず取外して処理してください。これらが付いたままですと、破壊ピンが破損する恐れがあります。

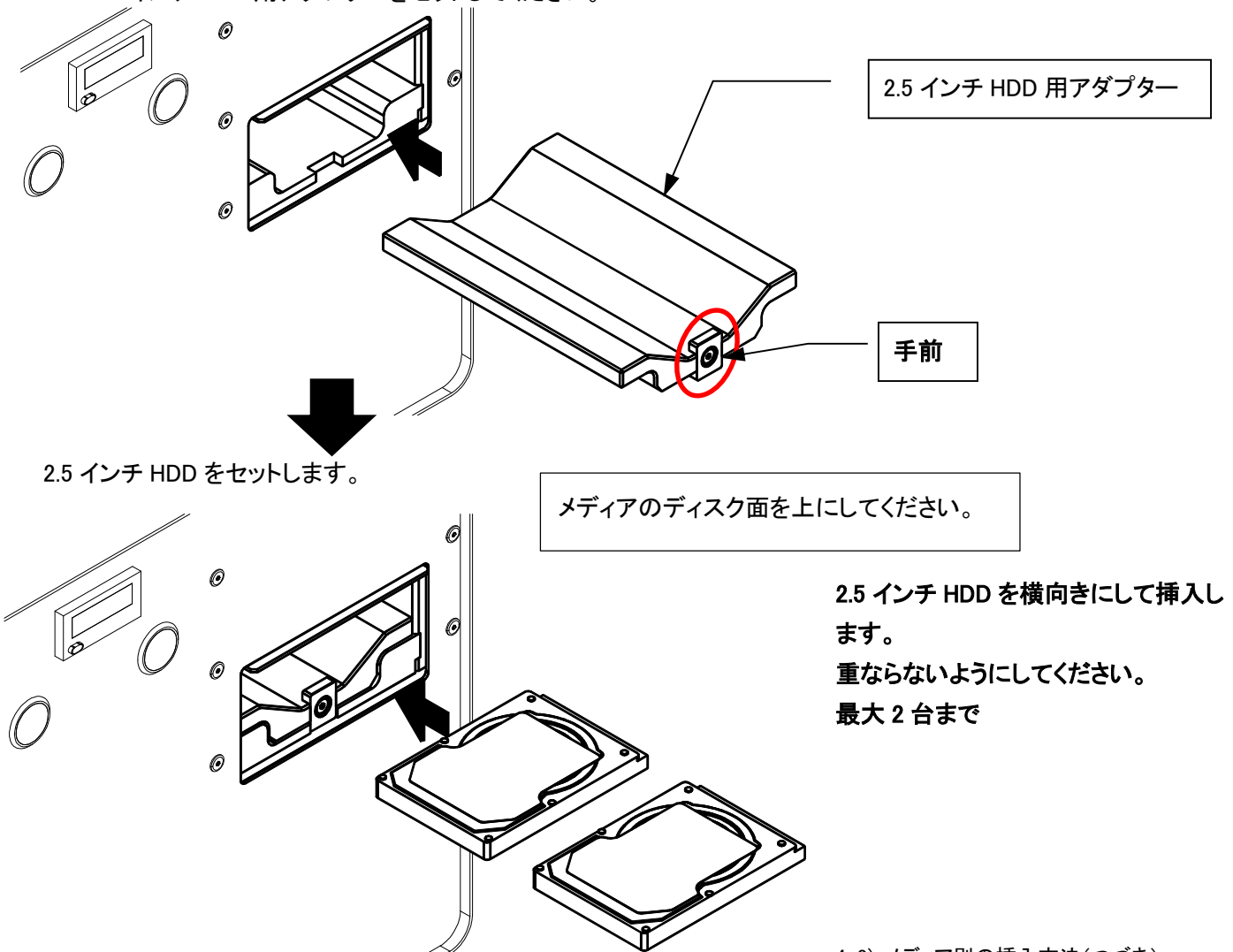
 **警告** 破壊部には指定以外の物は絶対に入れないでください。

挿入方法を間違えると、機器の破損につながる場合があります。

 **警告** メディアの種類により適切なアダプターを正しくご使用ください。
アダプターをセットする時は必ず専用ブラシで破壊部内と専用アダプターを掃除してください。

2.5 インチ HDD の場合

1. 2.5 インチ HDD 用アダプターをセットしてください。



4-3) メディア別の挿入方法(つづき)



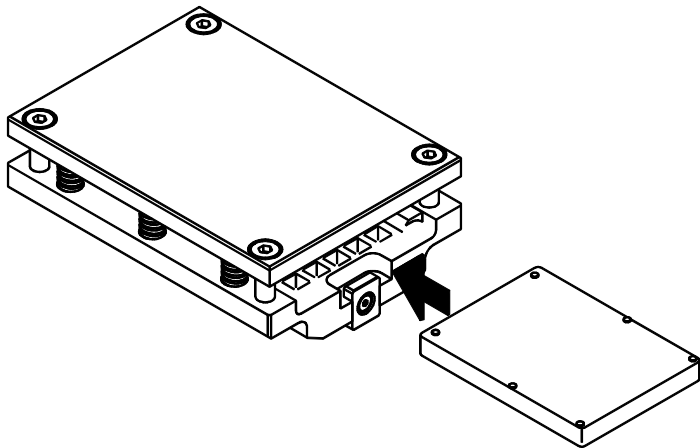
警告

2.5インチ SSD 用アダプター使用時は、メディアをセットする前にアダプターを縦にして破壊クズを落としてからご使用ください。専用ブラシでは掃除できません。

※SSD 用アダプターは、付属しておりません。別途 DB-70B 用 SSD 専用アダプターをお買い求めください。

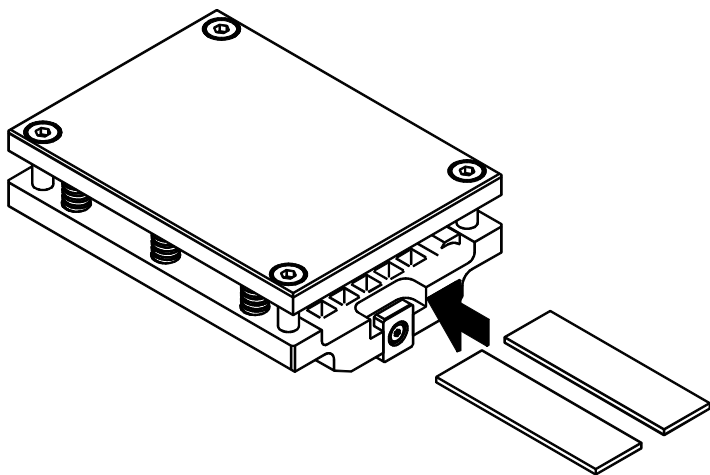
2.5 インチ型 SSD の場合

- SSD 用アダプターに 2.5 インチ型 SSD をセットします。



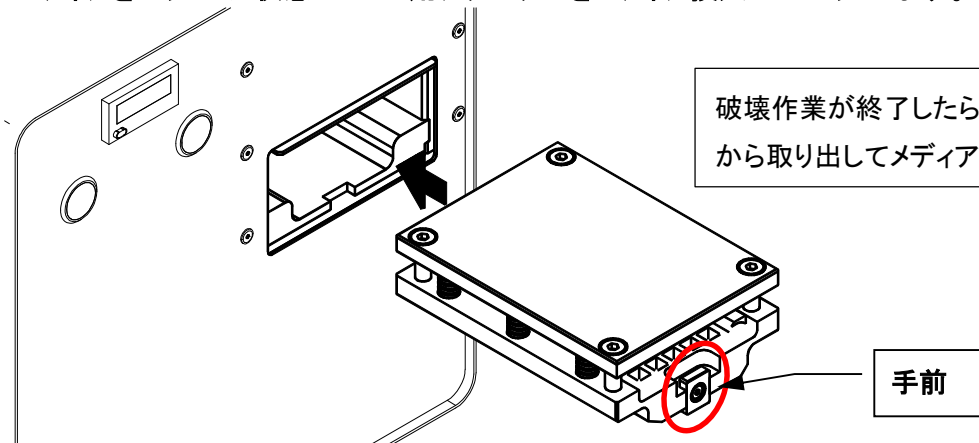
M.2 の場合

- 重ならないようにセットしてください。



※ラジオペンチ等を使うとセットがし易いです。

- メディアをセットした状態で SSD 用アダプターをメディア投入口にセットします。



破壊作業が終了したら SSD アダプターを投入口から取り出してメディアを外してください。

手前

5保証

本製品の保証範囲は、日本国内で購入され、且つ日本国内で使用される場合に限りです。

5-1)保証期間

ご購入より3年間 又は 積算カウンター 5万回以内

※ 積算カウンター5万回毎に整備点検の為販売先へご依頼する事をお勧めします。

※ 尚、カウンターの表示は、内部のバックアップ電池で表示しています。電池寿命は約6年です。

5年を目安に電池交換の依頼をして下さい。(電池交換は有料です。)

5-2)保証事項

通常のご使用で生じた故障は、その原因が当社の責任範囲に起因する場合、無償修理または無償交換致します。

5-3)保証適応除外事項

製品の誤った使用方法、誤った選定、誤ったシステムの下によるご使用で生じた故障、事故、及びそれに伴う他の損害が発生した場合。

- ・当社に相談・了解なく変更や、改造を施された場合。
- ・製品仕様を逸脱する過酷なご使用による、消耗部品の磨耗や損傷による場合。
- ・装置や設備等に組み込まれて、当社に起因しない原因により故障した場合。
- ・自然災害による場合。
- ・火災、水没、落下等の事故により損害を受けた場合。
- ・製造設備等での事故に伴う当社製品以外の他の損害について。

6故障診断表

状態	原因	対策	
本機の電源が入らない	電源の電流が流れていない	AC100V 電源の確認	
	サーキットプロテクターがトリップしている。(OFF 状態)	サーキットプロテクターを復帰させる。(ON 状態にする。)	
	電源スイッチの故障	電源スイッチの交換	◎
起動しない	起動スイッチの故障	起動スイッチの交換	◎
	投入口扉が開いている。	投入口扉を閉める。	
	投入口扉部に異物があり扉が完全に閉じていない。	異物を取り除き投入口扉を閉める。	
	排出口扉が開いている。	排出口扉を閉める。	
	排出口扉部に異物があり扉が完全に閉じていない。	異物を取り除き排出口扉を閉める。	
ストップランプの点滅 (1秒点滅)	動作異常、油圧圧力低下	修理又は交換	◎
スタートスイッチを押した時 ストップランプの点滅 (0.1秒点滅)	投入口扉が開いている。 排出口扉が開いている。	投入口扉を閉める。 排出口扉を閉める。	
動いているが破壊しない	圧力不足	修理又は交換	◎
	周辺温度が低温(10℃以下)	暖気運転を行って下さい。 3-4)を参照	
異音がする	油圧機器の故障	修理又は交換	◎
スピードが遅い	オイル温度の上昇	冷却する(30分以上休止する)	
	周辺温度が低温(10℃以下)	暖気機運転を行ってください。 3-4)を参照	
	油圧機器の故障	修理又は交換	◎
漏電	コードの損傷	交換	◎
	電気部品の絶縁不良	不良部品の交換修理	◎
油漏れ	油圧機器の故障	修理又は交換	◎
破壊部内油しみ	油圧の特性上多少のしみが出ます。	ウエス等で拭きとってください。	
カウンターが表示しない	内臓バックアップ電池の寿命	電池交換	◎

◎印につきましては、基本的に工場への返却修理となりますので、販売先へお問い合わせください。

カウンター内蔵バックアップ電池の交換、回収は返却修理の際に当社にて行います。

Lined area for writing, consisting of multiple horizontal lines.



<http://www.nittoh.co.jp>

■お問い合わせは

DB-70B 取扱説明書

2021年02月03日 初版 No.NDB070-001

2021年07月13日 2版 No.NDB070-002

Rev.B

NITTOHZOHKI
Support Your Business

日東造機株式会社 <http://www.nittoh.co.jp/>

NITTOH ZOHKI Co., Ltd.

本社 〒297-0029 千葉県茂原市高師 585

☎(0475)26-5361, 5362 FAX(0475)27-4660